



用語集

- 1 【コンビニ収納】・・・地方税や後期高齢者医療保険料などを携帯電話の利用料金のようにコンビニエンスストアで支払うことを可能とするもの。
- 2 【ブロードバンド】・・・広帯域のネットワーク環境のこと。ブロードバンドを利用することで、高速のインターネット通信が可能となる。
- 3 【モバイル通信】・・・携帯電話のような携帯可能な（移動可能な）通信のこと。
- 4 【LGWAN】・・・地方自治体のコンピュータネットワークを相互接続した広域ネットワークのこと。
- 5 【住基ネット】・・・住民基本台帳ネットワークの略称であり、各地方自治体が管理する住民基本台帳を電子化し、ネットワークを介して情報を共有するシステムのこと。
- 6 【自治体クラウド】・・・各自治体がネットワークを通じて共通の業務システムを利用できる環境を整備するものである。
- 7 【総合窓口／ワンストップサービス】・・・総合窓口とは、住民異動等に係る各種手続きを全て一箇所（ワンストップ）で受け付けるサービスである。
- 8 【外部委託（アウトソーシング）】・・・庁内の業務や機能の一部または全部を、専門業者などの外部に委託すること。
- 9 【電子申請】・・・各自治体への申請・届出をインターネット上で行うこと。
- 10 【シームレス】・・・利用者が複数のサービスを違和感なく統合して利用できること。
- 11 【チャンネル】・・・経路のこと。
- 12 【クラウドサービス】・・・ネットワーク、特にインターネットをベースとしたコンピュータの利用形態のことであり、利用者はコンピュータ処理をネットワーク経由で、サービスとして利用する。
- 13 【統合型 GIS】・・・コンピュータ上に地図情報やさまざまな付加情報を持たせ、地図情報の表示や検索ができるシステムのこと。GIS とは、地理情報システム（Geographic Information System）の略称である。
- 14 【いばらきブロードバンドネットワーク（IBBN）】・・・茨城県と県内全市町村とで共同運営する高速・大容量のネットワークのこと。
- 15 【電子入札】・・・入札担当部局と入札参加業者とをネットワークで結び、一連の入札事務をネットワーク経由で行う方法のこと。
- 16 【ケーブルテレビ（CATV）】・・・ケーブル回線を用いた通信サービスのこと。テレビ放送に加え、インターネット接続や電話（固定電話）などのサービスが提供可能である。
- 17 【Twitter（ツイッター）】・・・140 文字以内の「ツイート」（tweet）と称される短文を投稿できる情報サービスのこと。



- 18 【PHS】・・・Personal Handyphone System の略称であり、携帯電話の一種である。
- 19 【携帯情報端末 (PDA)】・・・Personal Digital Assistants の略称であり、個人用の携帯情報端末のこと。住所録やスケジュールやメモなどの情報をこの携帯情報端末に入力して持ち運ぶことができる。
- 20 【タブレット型端末】・・・液晶ディスプレイなどの表示部分にタッチパネルを搭載し、指で操作する携帯情報端末の総称である。iPad などが該当する。
- 21 【DSL 回線】・・・電話線を使って高速なデジタルデータ通信をする技術の総称である。
- 22 【光ファイバ (FTTH)】・・・Fiber To The Home の略称であり、光ファイバを利用した家庭向けの高速度データ通信サービスのこと。
- 23 【ISDN 回線】・・・ISDN とは Integrated Services Digital Network の略称であり、電話や FAX、データ通信を統合して扱うデジタル通信網を意味する。
- 24 【第 3 世代携帯電話回線】・・・第 3 世代移動通信システムで使われている回線のこと。3G 回線とも呼ばれる。
- 25 【固定無線回線 (FWA)】・・・固定無線アクセス (Fixed Wireless Access) の略称であり、無線による加入者系データ通信サービスの方式の一つである。基地局・端末等はそれぞれ 1 箇所に固定して利用される。
- 26 【ブロードバンド無線回線 (BWA)】・・・Broadband Wireless Access の略称であり、固定無線通信の標準規格である。BWA アクセスサービスとして、WiMAX などが該当する。
- 27 【ADSL】・・・非対称デジタル加入者線 (Asymmetric Digital Subscriber Line) の略称であり、上りと下りの速度が非対称 (Asymmetric) な高速デジタル有線通信のこと。
- 28 【デジタルディバイド】・・・情報格差のこと。放送・通信の情報量に差があること、または情報技術を使いこなせる者と使いこなせない者の間に格差が生じていることを指す。
- 29 【グループウェアシステム】・・・ネットワークを利用して、組織内の情報共有やコミュニケーションの効率化を図ることを支援するシステムのこと。
- 30 【文書管理システム】・・・電子化された文書を管理するシステムのこと。
- 31 【電子決裁システム】・・・電子化された文書等の申請や決裁等をネットワークを経由して行うシステムのこと。
- 32 【ファイル基準表管理閲覧システム】・・・紙で存在するファイルなどの格納場所の情報を管理したシステムのこと。
- 33 【電子入札システム】・・・電子入札を行うためのシステムのこと。
- 34 【IC カード】・・・情報の記録や演算をするために集積回路(IC)を組み込んだカードのことである。
- 35 【電子投票システム】・・・電子機器を用いて行う投票やインターネットなどのネットワークを介しての投票により、投票の情報を電子データで管理することで集計処理などを効率化するためのシステム



のこと。

- 36 【電子申請・届出サービス】・・・電子申請を行うためのシステムのこと。
- 37 【レガシーシステム】・・・新規に開発・導入する情報システムに対して、それ以前から利用している既存のシステムのこと。
- 38 【リテラシー】・・・リテラシーとは読み書きの能力や処理能力を意味する。IT リテラシーであれば、IT を使いこなす能力のことを指す。
- 39 【エルタックス】・・・地方税ポータルシステムの呼称で、地方税の手続きをインターネット上で電子的に行うシステムのこと。
- 40 【インターネット決済】・・・クレジットカード等を利用して、インターネット上で決済を行うこと。
- 41 【OS】・・・オペレーティングシステム（Operating System）の略称で、キーボード入力や画面出力といった入出力機能やディスクやメモリの管理など、多くのアプリケーションソフトから共通して利用される基本的な機能を提供し、コンピュータシステム全体を管理するソフトウェアのこと。
- 42 【可用性】・・・使える、有用であるという意味であり、システムにおいてはシステムの壊れにくさを意味する。障害の発生頻度が少なく、障害発生時の修復速度が速いほど、可用性は高い。
- 43 【共同アウトソーシング】・・・複数の市町村が業務システムを共同調達し、共同利用すること。
- 44 【ASP サービス】・・・ASP とは Application Service Provider の略称で、業務アプリケーション・ソフトウェアをはじめとする各種システム機能をネットワーク経由で提供するサービスのこと。
- 45 【IT 調達ガイドライン】・・・自治体の情報システム調達において、企画、調達、開発、運用などの一連の調達業務プロセスにおける手法を標準化してまとめたもの。
- 46 【e-ラーニング】・・・パソコンやコンピュータネットワークを利用して、研修などの教育を行うこと。
- 47 【情報セキュリティポリシー】・・・庁内にある情報資産を安全に運営し漏えいを防止するための規定をまとめたもの。
- 48 【メモリ】・・・コンピュータ内でデータやプログラムを記憶する装置のこと。
- 49 【カーナビゲーション】・・・GPS 機能（現在位置を測定する機能）を利用して、自動車の現在位置の表示や目的地への経路案内を行なうシステムのこと。
- 50 【スマートフォン】・・・インターネットとの親和性が高く、パソコンの機能をベースとして作られた携帯電話のこと。
- 51 【ワンセグ】・・・携帯電話などの携帯機器から受信可能な地上デジタルテレビ放送のこと。
- 52 【ETC】・・・電子料金収受システム（Electronic Toll Collection System）の略称であり、有料道路を利用する際に料金所で停止することなく通過できるノンストップ自動料金収受システムのこと。



- 53 【自動交付機】・・・印鑑登録証明書・住民票の写しなどの各種証明書を発行することができる機械のこと。
- 54 【コンビニ交付】・・・住民基本台帳カードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などをコンビニエンスストアで取得できるサービスのこと。
- 55 【キャリア】・・・通信サービスを提供する企業のこと。
- 56 【コンテンツ】・・・映像や画像、音楽、文章などの一まとまりの情報のこと。
- 57 【ICT】・・・Information and Communication Technology の略称であり、情報(information)や通信(communication)に関する技術の総称である。
- 58 【ブラウザ】・・・インターネットを利用する際、データや情報をまとまった形で閲覧するためのソフトウェアのこと。
- 59 【電子納付】・・・電子申請や電子申告等に伴う申請手数料等をインターネット上で納付できる仕組みのこと。
- 60 【庁内メール】・・・グループウェアシステムの機能の一つ。グループウェアを利用できるユーザ間でメールのやり取りが可能となる。
- 61 【ファイルサーバ】・・・ネットワーク上で、ファイルを共有するために設置されるサーバのこと。
- 62 【散逸化】・・・まとまっていた書物・収集物などがバラバラになり、行方がわからなくなること。
- 63 【属人的】・・・組織の中で個人の能力、知識、技術に依存して仕事が進められていること、またはそのような状態。
- 64 【カスタマイズ】・・・ソフトウェアの設定や設計を調整し、利用者の好みに合わせて作り変えること。
- 65 【パッケージシステム】・・・店頭で販売されているような需要が多いものを汎用化したソフトウェアのこと。
- 66 【データセンター】・・・サーバやデータ通信などの装置を設置・運用することに特化した施設の総称である。
- 67 【インフラ】・・・インフラストラクチャーの略称であり、基盤、下部構造などの意味を持つ。特にITの分野においては、ネットワークやサーバなどシステムを構築するための基盤となる部分を指す。
- 68 【仮想化】・・・メモリやディスクなど、コンピュータシステムを構成する資源を分割したり統合したりすること。1台のサーバコンピュータをあたかも複数台のコンピュータであるかのように論理的に分割し、稼働させることができる。
- 69 【ミドルウェア】・・・コンピュータの基本的な制御を行うオペレーティングシステムと、各業務処理を行うアプリケーションソフトウェアとの中間に入るソフトウェアのこと。
- 70 【ストレージ】・・・コンピュータ内でデータやプログラムを記憶する装置のこと。外部記憶装置と



も呼ばれる。

71 【事業継続計画（BCP）】・・・BCPとは、Business Continuity Planの略称であり、事業中断に備える事前の対策や万が一の事態が発生した場合の事後の対応等を具体化し、事業の継続や中断した事業の早期復旧を確実にを行うための計画である。

72 【コンピュータウイルス】・・・電子メールやホームページ閲覧などによってコンピュータに侵入し、コンピュータに悪影響を及ぼす特殊なプログラムのこと。

73 【有害サイトフィルタリングソフト】・・・インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、有害なウェブページ等を選択的に排除するソフトのこと。

74 【スパムメール】・・・受信者の意向を無視して、無差別かつ大量に一括して送信されるメールのこと。

75 【HDD】・・・ハードディスクドライブ（Hard Disk Drive）の略称であり、ハードディスクの読み取り装置のこと。ハードディスクはディスクと読み取り装置が一体化しているため、ハードディスクの同義語として用いられる。

76 【USBメモリ】・・・USBコネクタに接続してデータの読み書きを行う補助記憶装置のこと。持ち運びが可能である。

77 【総合評価方式】・・・業務の委託先等を選定する際に、業者から提示された価格だけでなく、目的物に対する企画を提案してもらい、価格と提案内容を総合的に判断し、落札業者を決定すること。

78 【パブリックコメント】・・・公的な機関が規則あるいは命令などの類のものを制定しようとする際に、広く公に意見・情報・改善案などを求める手続のこと。

79 【EUC】・・・End User Computingの略称で、コンピュータシステムを利用して現場で実際に業務を行なう者(エンドユーザ)が、自らシステムの構築や運用・管理に積極的に携わること。

筑西市情報化推進計画

平成24年3月

【発行】

茨城県筑西市

【編集】

情報政策課

〒308-8616 茨城県筑西市下中山 732 番地 1

TEL : 0296-24-2111(代表)

<http://www.city.chikusei.lg.jp/>